

大積小だより

愛・アイデア・アクション!

令和7年9月9日

第23号

北九州市立大積小学校

校長 古澤 律子

電話 341-8296

生きる言葉

「つかうほど増えてゆくもの かけるほど子が育つもの 答えは言葉」

最近読んだ「生きる言葉」の著者である俵万智さんの一首です。俵さんは、こうも記されています。～子どもを植物に例えるなら、言葉は光であり水である。かけるほど吸収され、栄養になっていくというのが実感だった。さらに成長した時は、かけてやる言葉の質も問われるだろう。肥料のようなものかもしれない。子どもが少しでもいい方向に伸びるような言葉をかけてやりたいと思う。～

私事ですが、最近1歳になった孫の成長を見るのがとても楽しみです。寝返りをうった、ハイハイした、歩き始めた、などできるようになったこともそうですが、特に興味深いのは「言葉」の獲得です。いつの間にか、両親の話す言葉の意味を理解し、会話(にはなっていませんが、本人はそのつもり)しているその姿は、本当に不思議です。生まれたその時から、繰り返し言葉をかけられ、その言葉には実態や意味があることをどのようにして理解していくのでしょうか。ここに、言葉の本質があるような気がします。

小学校では、「国語科」を中心に全ての教育活動で「言葉」の学習を行います。語彙が豊かになればなるほど、世界が広がります。本校が読書を推進しているのも、ここに大きく関わります。国語科の目標の一つに「日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。」ことがあります。スマホやネットが日常にあり、目の前にいない人たちとのコミュニケーションが増えている今だからこそ「言葉」を吟味し、大切に使う必要がますます高まっているように思います。



読書冒険マップを配っています

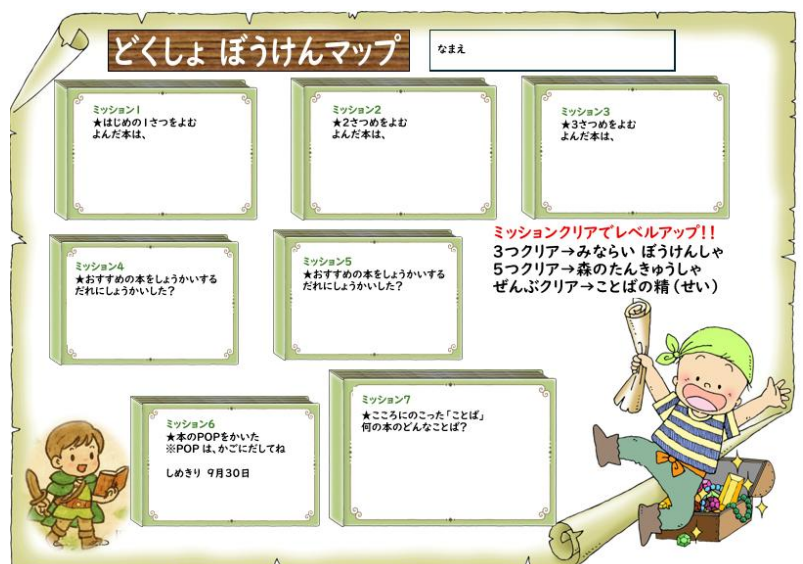
今月は、9・10月は、読書推進月間です。子どもたちに、読書冒険マップを配っています。7つのミッションをクリアしながら、レベルアップしていくものです、

レベル3→見習い冒険者(3冊本を読む)

レベル5→森の探究者(2冊おすすめ本を紹介)

レベル7→言葉の精(POPを作成するなど)

多くの子どもたちに、楽しみながら、お気に入りの本を見付けてほしいと願います。ご家庭でもお声掛けをお願いします。



5年生 アスリート訪問(ラグビー)

9月4日、アスリートが来校し、5年生と体育科の学習をしました。来校してくれたのは、北九州市出身の元全日本ラグビー選手の方です。運動するには、右手も左手も使えるとより体の動きがよくなるということで、最初はテニスボールを使って楽しく運動をしました。次に、タグを付けて、4人一組で、タグを取り合う運動をしました。一つ一つの動きにも意味があり、どのように体を使ったらよいのか考えることも大切だと教わりました。ゲーム感覚で、楽しくたっぷり運動することができました。

また、アジアカップの時のメダルをもってきていただき、見せてくださいました。子どもたちは、触ったり首にかけたりと興味津々。最後は、みんなにメッセージを送っていただきました。夢をもつこと、夢に向かってあきらめないで努力すること。教えていただいたことを思い出しながら、この先進んでいってほしいと思います。



1・2年生 英語大好きタイム

1年生と2年生の「英語大好きタイム」を始めています。1時間目の前に朝の15分間を活用して、歌や絵本を使って外国語に触れる体験を行います。英語大好きタイムは、月に3から4回、月曜日に実施します。ALT (Assistant Language Teacher: 外国語を母国語とする外国語指導助手)と一緒に勉強する日もあります。(3月末までに、1年生は15分×21回、2年生は15分×24回実施する予定です。)



11日(木)は、学習参観です

11日は学習参観です。今回の学習参観は、「人権」に重点を置いた学習にしています。人権教育は学校が行うすべての教育活動の基盤となるものです。学級の様子や成長したお子さんの姿をぜひご覧ください。来校をお待ちしています。

※毎回お願いしていますが、参観時の撮影は、ご遠慮いただいています。

学習の様子は、できるだけ学校だよりなどでお伝えできればと考えていますので、皆様のご協力をお願いします。

※校内に駐車はできません。よろしくお願いします。

